



分野6

文化芸術・ スポーツ

分野目標：市民の文化芸術・スポーツ活動が広がる、創造性豊かな
まちを実現します

政策体系

6－1 文化芸術が生まれ、広がる環境を創る

6-1-1 文化芸術活動の創出と支援

6-1-2 文化財の保全・活用

6－2 スポーツに親しむ環境を創る

6-2-1 市民スポーツ活動の促進・支援

6-2-2 スポーツを核とした地域の活性化

6-1

文化芸術が生まれ、広がる環境を創る

【関連する SDGs の目標】



【基本目標】

千の葉の芸術祭（生態系へのジャックイン展）
SHIZUKU・SHIRO #1, #2, #3
RAY KUNIMOTO
PCB&Software Designed by Hananosuke Takimoto, Photo by Yusuke Tsuchida

項目名	単位	実績値 令和3年度末	目標値 令和7年度末
市内文化施設の年間イベント件数 (市民会館・文化センター・文化ホールに おける文化系イベントの開催数)	件	1,130	1,288

6-1-1

文化芸術活動の創出と支援

施策の展開

- 成熟社会において、人々の価値観が物質的な充足から内面的な充足を重視する方向に変化する中、身近に、文化芸術を鑑賞し、自ら創作活動に参加できる環境をつくる必要があります。
- 市民が多様な文化芸術に触れ、また自身が発表できる機会を提供するため、市民会館を千葉市の文化芸術の中心施設として再整備します。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と合わせて、千葉市で初めて開催した「千の葉の芸術祭」を発展させ、定期開催するとともに、まちづくりに文化芸術を取り入れる取り組みを実施するほか、大規模音楽イベント等と連携し、多様な文化芸術活動にふれあう機会を創出します。
- 子どもの音楽文化への理解を深めるとともに情操を養うため、中学校において音楽鑑賞や体験活動を実施するとともに、市美術館の豊富な収蔵作品の鑑賞の機会を広げるため、作品をデジタル化^{P201}し、積極的な発信・活用を進めます。
- また、次世代を担うアーティストを育成支援するため、発表や活動の機会を提供するとともに、市民が多様な価値観に触れる機会を創出します。

計画事業

新市民会館の整備【新規】		文化振興課	
市民の多様な文化芸術のニーズに対応するため、千葉市の文化芸術の中心施設となる市民会館を再整備します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
新市民会館の再整備	基本設計	工事	工事

千の葉の芸術祭の定期開催【新規】		文化振興課	
令和 3 年（2021 年）に開催した芸術祭を継続することで本市の文化芸術の振興に大きな役割を果たすため、芸術祭を定期開催します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
芸術祭の開催	基本構想策定	開催	開催

文化芸術と連携したまちづくりの推進【新規】		文化振興課	
文化芸術と連携したまちづくりを推進するため、まちの活性化にも寄与する文化芸術事業を実施します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
まちづくり推進のための文化芸術事業の実施	検討	実施 効果検証	実施 効果検証
民間主催大型イベントと連携した支援の実施	実施	継続	実施

学校教育における文化芸術に触れる機会の充実		教育指導課	
文化芸術を愛好する情操などを涵養し、豊かな心と感性を育てるため、中学校において伝統音楽や声楽、器楽合奏の鑑賞及び体験活動を通して音楽文化への理解を深めます。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
音楽芸術体験教室の実施	26校/年	2校/年増	28校/年

美術作品のデジタル化推進		文化振興課	
市美術館の魅力を市内外に発信するため、所蔵作品をデジタル化 ^{P201} し、ホームページで公開するとともに、様々な機会を捉えて活用します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
作品のデジタル化推進	2,000 作品	6,000 作品増	8,000 作品

文化芸術交流による緑区の魅力発信		緑区地域づくり支援課	
文化や芸術を通して地域の魅力を再発見するとともに、地域の交流や活性化を推進するため、音楽イベント「まちカフェライブ」の開催を支援するとともに、絵画コンクールを実施します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
まちカフェライブの開催支援	実施	継続	実施
絵画コンクールの実施	実施	継続	実施

次世代を担うアーティストの育成支援【新規】		文化振興課	
次世代を担うアーティストを育成するため、発表や活動の機会を提供します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
発表・活動の場の提供	検討	実施	実施
広報手法の充実	検討	実施	実施

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和３年度末	目標値 令和７年度末
文化施設（市民会館・文化センター・文化ホール）利用者数	人	178,709	768,000
千葉県美術館利用者数	人	143,443	200,000
市立中学校における芸術鑑賞体験教室の参加者数	人	6,456	7,000
体験・創造ワークショップ（小学生対象）の参加者数	人	92※	120

※ 令和４年度末（2022年度末）実績値

施策の展開

- 千葉市は、貝塚では日本初の特別史跡^{P202}となる加曽利貝塚をはじめとして、多数の文化財を擁するとともに、千葉市の礎を築いた千葉氏^{P201}等、豊かな歴史的な背景を有していますが、高度成長期に造成された大規模団地に全国各地から人口が流入したこと等もあり、歴史や伝統に裏付けされた、地域への誇りを十分に共有するには至っていません。
- そこで、市民がまちへの誇りを培えるよう、加曽利貝塚の魅力と価値向上に向けた、史跡の整備や発掘調査・研究を進めるとともに、集客力の向上に向け、多彩なイベントの開催や新博物館の整備を推進します。
- 郷土博物館においては、千葉開府 900 年^{P200}に向けて、千葉氏をはじめとする郷土の歴史を楽しみながら学べるよう、展示をリニューアルします。
- また、市民の郷土に対する理解を深めるため、本市の近現代の歴史的史料を編纂した市史史料編近現代を刊行します。

計画事業

特別史跡加曽利貝塚の魅力向上（史跡の整備）

文化財課、道路計画課

来訪者の安全性及び利便性の向上を図るため、特別史跡加曽利貝塚の史跡の整備を進めます。

取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
史跡整備（第 1 期・第 2 期）		第 1 期整備	第 1 期整備完了 第 2 期（基本計画、 基本設計）	第 1 期整備完了 第 2 期（基本設計）
周辺道路等整備	源町桜木線	調査・設計	用地取得	用地取得
	史跡周辺道路	調査・設計	道路整備 L=650m	道路整備 L=650m

特別史跡加曽利貝塚の魅力向上（集客力の向上）

文化財課、加曽利貝塚博物館

特別史跡加曽利貝塚の魅力と集客力の向上を図るため、いつでも縄文体験を楽しめる環境を整え、幅広い年代が気軽に楽しめるイベントを開催します。また、発掘 100 年を記念し、令和 6 年度（2024 年度）にシンポジウムを開催します。

取組項目		令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
体験型イベント		116 回/年	継続	116 回/年
野外イベント	縄文春・秋まつり	1 回/年	継続	1 回/年
	自然観察会	2 回/年	継続	2 回/年
縄文 PR イベント	市遺跡発表会	1 回/年	継続	1 回/年
	縄文シティサミット	—	1 回参加/年	1 回参加/年
	発掘 100 年シンポジウム	—	開催	開催

特別史跡 ^{P202} 加曽利貝塚新博物館の整備		文化財課、道路計画課	
縄文文化の研究とその成果を市民等に発信する拠点とするため、史跡のガイダンス機能等を備えた新たな博物館の整備を進めます。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
用地の確保	協議・調整 埋蔵文化財調査	取得・賃貸借 埋蔵文化財調査	取得・賃貸借 埋蔵文化財調査
新博物館の整備	要求水準書等作成	事業者選定、基本設計 実施設計、工事	工事
周辺環境の整備	協議・調整	詳細設計 用地取得	詳細設計 用地取得

縄文文化調査研究の推進		文化財課、埋蔵文化財調査センター	
縄文文化と貝塚を解明することで加曽利貝塚のさらなる価値や魅力向上を図るため、発掘調査・研究を進めるとともに、その成果を広く発信します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
発掘調査・現地説明会	実施	継続	実施
出土資料整理・調査研究	実施	継続	実施

郷土博物館の展示の充実		郷土博物館	
千葉開府 900 年 ^{P200} に向けて、千葉氏 ^{P201} をはじめとする郷土の歴史を学ぶことができる拠点とするため、郷土博物館の展示をリニューアルします。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
展示リニューアル	調査・検討	供用開始	供用開始

「千葉市史史料編近現代」の刊行		郷土博物館	
千葉市の近現代の歩みを示す代表的な史料を市民共有の財産として後世に伝えるため、「千葉市史史料編近現代」を刊行します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
第 2 巻の刊行	編集	刊行	刊行
第 3 巻の編集	－	編集	編集

文化財の保存・活用の推進（文化財保存活用地域計画の策定）		文化財課	
計画的に文化財を保存・活用するため、中長期的な基本方針と具体的な事業などを定める文化財保存活用地域計画を策定します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
文化財保存活用地域計画の策定	調査・検討	計画認定（文化庁）	計画認定（文化庁）

千葉氏に関する企画展の実施及び調査研究の推進【再掲】		文化財課、郷土博物館 埋蔵文化財調査センター	
千葉氏について市民の興味関心を高めるため、魅力的な企画展を計画的に開催します。また、千葉氏に関する研究を深めるため、史料の調査や発掘調査を実施します。			
取組項目	令和 4 年度末現況	計画内容	令和 7 年度末目標
千葉氏に関する企画展の実施	1 回/年	継続	1 回/年
千葉氏に関する史料の調査	調査	史料集の刊行	史料集の刊行
千葉氏関連遺跡等の発掘調査の実施	試掘・資料調査	発掘調査・整理 報告書（概要版）刊行	報告書（概要版）刊行

【重要業績評価指標（K P I）】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
博物館の収蔵資料点数	点	40,121	43,800
博物館の入館者数	人/年	96,772	110,000

6-2

スポーツに親しむ環境を創る

【関連する SDGs の目標】



X Games Chiba 2022

©Jason Halayko / ESPN Images

【基本目標】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
成人のスポーツ実施率	%	65.5※	70.0
障害者（成人）のスポーツ実施率	%	17.3※	40.0

※ 令和元年度（2019 年度）実績値

6-2-1

市民スポーツ活動の促進・支援

施策の展開

- 温暖な気候と豊かな自然、また、時間や空間のゆとりといった特性を有する千葉市は、スポーツをするのに非常に適しています。成熟社会において、心身の健全な発展を促し、市民一人ひとりの活力ある質の高い暮らしを支えるために、性別、年齢、障害の有無等に関わらず、スポーツ・レクリエーションに親しめる環境を整備することが必要です。
- 市民がスポーツに親しめる環境を整えるため、スポーツ広場の整備やプールの改築等を行うとともに、ウォーキングイベント等を開催します。
- 千葉市に関わりのあるトップアスリートが国際大会で活躍することで、市民がスポーツへの関心を高められるよう、選手個人に対する育成・支援を行います。
- スポーツの裾野を広げるとともに、都市の国際的な認知度向上を図るため、アーバンスポーツ^{P191}やストリートカルチャー^{P199}等への理解促進・普及啓発に取り組みます。
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの競技大会のレガシー^{P207}の一つとして、パラスポーツ^{P204}を推進するため、パラアスリートの学校訪問や体験会等の普及啓発を行うとともに、障害者がスポーツ活動に参加しやすい環境づくりを進めます。

計画事業

(仮称)幕張西スポーツ広場の整備		スポーツ振興課	
市民の健康の増進を図るため、幕張西運動場をスポーツ広場として整備します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
スポーツ広場の整備	実施設計	供用開始	供用開始

市営プールの更新【新規】		スポーツ振興課	
北谷津新清掃工場整備と一体的に周辺環境を整備するため、北谷津温水プールの建替えを実施するとともに、老朽化した施設の環境を改善し、市民のスポーツ振興・競技力向上を図るため、千葉公園水泳プールを改築します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
北谷津温水プールの建替え	—	PFI 導入可能性調査 基本設計、実施設計	実施設計
千葉公園水泳プールの改築	—	基本計画、基本設計	基本設計

花見川糖尿病〇プロジェクト（花見川けんこうウォーキング等の開催）【再掲】		花見川区健康課	
区民の糖尿病等の生活習慣病を予防し、健康への関心を高めるため、花見川サイクリングロードを活用したウォーキングイベントを開催するとともに、健康づくりに関する普及啓発を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
花見川けんこうウォーキングの開催	—	１回/年	１回/年
啓発標語の募集	１回/年	継続	１回/年
花見川糖尿病〇プロジェクトの普及・啓発	実施	継続	実施

稲毛区健康づくりウォーキング（稲毛健康ウォーキング等の開催）【再掲】		稲毛区健康課	
区民の生活習慣病予防及び介護予防への意識向上を図るため、健康ウォーキングイベントを開催します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
健康づくりウォーキングの開催	１回/年	継続	１回/年

アスリートの育成支援【新規】		スポーツ振興課	
市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの振興を図るため、アスリートの活動に係る費用を助成し、市内在住等の選手を育成・支援します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
支援制度の創設	検討	トップアスリート 10 人/年 ジュニア世代トップ アスリート 25 人/年	トップアスリート 10 人/年 ジュニア世代トップ アスリート 25 人/年

アーバンスポーツやストリートカルチャー ^{P199} 等の推進【新規】		スポーツ振興課、公園管理課	
アーバンスポーツ ^{P191} 等への理解促進・普及啓発を図るため、体験会等を開催・支援するとともに、利用場所の確保を進めます。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
体験会等の開催・支援	－	１回/年	１回/年
利用・練習場所の確保	調査・検討	確保	確保

ゆるスポーツの推進		スポーツ振興課	
体力や年齢、障害の有無などに関わらず、市民にスポーツ・レクリエーションの機会を提供するため、ゆるスポーツ ^{P206} の推進を行います。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
普及啓発	体験会の実施	継続	体験会の実施

パラスポーツの推進			スポーツ振興課	
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー ^{P207} として、パラスポーツ ^{P204} を推進するため、パラスポーツを身近で体験・体感できる機会を創出するとともに、障害者が気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。				
取組項目		令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
パラスポーツの体系的な推進		全体像構築	全体像に基づく体系的な推進	全体像に基づく体系的な推進
普及・啓発	パラアスリート 学校訪問	28 校/年	5 校/年増	33 校/年
	体験会	7 回/年	継続	7 回/年
	パラスポーツ 貸出用具の整備	4 種	3 種増	7 種
障害者の スポーツ活動 参加促進	教室開催	86 回/年	20 回/年増	106 回/年
	パラスポーツサポーター ^{P204} 制度の創設	—	創設	創設

パラスポーツ交流を通じた地域活性化		稲毛区地域づくり支援課	
共生社会の形成と地域の活性化を推進するため、障害のある方もない方も、子どもから高齢者まで共に楽しみ交流できる障害者スポーツイベントを実施します。			
取組項目	令和４年度末現況	計画内容	令和７年度末目標
ボッチャ ^{P205} 体験会	３回/年	継続	３回/年
稲毛区内３大学連携 ボッチャカップ	１回/年	継続	１回/年
ボッチャ用具の貸出し	実施	継続	実施

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和３年度末	目標値 令和７年度末
スポーツ・レクリエーション活動の参加者数	千人	3,051	5,500
パラスポーツへの関心がある人の割合	%	53.2	60.0
パラスポーツコンシェルジュによるマッチング件数	件	106	150
パラスポーツ指導員数	人	94	130
障害者スポーツ大会の参加者数	人	0（大会中止）	474

施策の展開

- 千葉市には、千葉ロッテマリーンズ、ジェフユナイテッド市原・千葉、ジェフユナイテッド市原・千葉レディース、アルティエリ千葉という、千葉市をホームタウンとして活動するプロスポーツチームがあり、ホームゲーム開催時には、市内外からの多くの観客で賑わいます。引き続き、トップスポーツチームと連携し市民との交流を図ることで、千葉市に関連するチームへの愛着を育みます。
- 竣工から30年以上が経過したZOZOマリンスタジアムについて、幕張新都心のまちづくりの視点を踏まえたあり方を定めるため、将来像を示す基本構想や同構想を具体化する基本計画を策定します。
- スポーツを通じた地域の活性化を図るため、国際的、全国的な競技大会の誘致を推進するとともに、開催を支援します。

計画事業

トップスポーツチームとの連携によるスポーツに親しむ機会の充実

スポーツ振興課

市民のスポーツへの関心を高めるため、トップスポーツチームと連携し、小・中学校等での交流事業を実施します。

取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
ふれあい交流事業	67回/年	6回/年増	73回/年

ZOZOマリンスタジアムのあり方検討

都市政策課

竣工から30年以上が経過したZOZOマリンスタジアムについて、幕張新都心のまちづくりの視点を踏まえたあり方を定めるため、将来像を示す基本構想や同構想を具体化する基本計画を策定します。

取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
あり方検討	基礎調査	基本構想策定 基本計画策定	基本計画策定

国際的・全国的な競技大会の開催・誘致

スポーツ振興課、観光MICE企画課

市民のスポーツへの関心を高めるため、国際的・全国的な競技大会やイベントを誘致するとともに、開催を支援します。

取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
開催支援・誘致	7大会（令和4年度事業量）	18大会	18大会
補助金制度の創設	検討	創設	創設
市民参加型イベントの開催	2回/年	継続	2回/年
推進体制の整備	—	整備	整備

国際的・全国的な自転車競技大会の開催支援

公営事業事務所

自転車競技の普及及び新たな賑わいを創出するため、国際規格の自転車競走路を有するTIPSTAR DOME CHIBAでの自転車競技大会開催を支援します。

取組項目	令和4年度末現況	計画内容	令和7年度末目標
誘致支援	2件/年	2件/年増	4件/年

【重要業績評価指標（KPI）】

項目名	単位	実績値 令和 3 年度末	目標値 令和 7 年度末
トップスポーツチームとの交流実施回数	回/年	36	73
国際的・全国的な競技大会の観戦者数	人	60,245	72,000